

平成30年度柏原市立歴史資料館等運営協議会

会 議 録

日 時	平成30年5月30日（水） 午後1時55分～3時30分
場 所	柏原市立歴史資料館研修室

会議出席者

委員

塚口義信（会長）、木下百合子（副会長）、橋本早知子、
水元誠致、岡野有幸、中野 武

事務局

新子寿一（教育長）、福島 潔（教育部長）、石垣好啓（教育部
次長）、安村俊史（文化財課長兼歴史資料館館長）、石田成年（文
化財課参事）、植田佳那（文化財課長補佐）、山根航（文化財課
主査）、高岡 萌（歴史資料館学芸員・囑託）

1. 開会（13 時 55 分）

進行・山根

2. 新子教育長あいさつ

3. 委嘱状交付

4. 委員紹介

5. 事務局紹介

6. 議事

①会長・副会長の選出について

会長・副会長は委員の互選によって定められているが、自薦・他薦ともなかったため、事務局から会長に塚口委員、副会長に木下委員を提案し、委員全員一致で決定。

〔議事は会長が進められているため、以下塚口会長が議事進行〕

②条例及び規則の改正について

7 月 1 日付けで改正される条例及び規則の改正点について、事務局から説明。入館料の徴収は見送られたことなどを説明。〔資料参照〕

③平成 29 年度事業報告

（1）歴史資料館関係 安村報告

（2）横穴管理運営関係 石田報告

〔資料参照〕

④平成 30 年度事業計画

（1）歴史資料館関係 安村報告

（2）横穴管理運営関係 石田報告

〔資料参照〕

【質疑】

○講演会等の参加料徴収について

委員：入館料徴収の見送りという報告があったが、講演会等の参加料を適切な金額で徴収するべきではないか。

事務局：昨年度入館料徴収の提案があったときに、入館料よりも講演会等の参加料を徴収するほうが好ましいのではないかと提案したが、入館料徴収のみを検討事項とすることになった。何らかの収入を得るためにも、講演会等の参加料徴収は検討するべきではないかという意見がある。一方で、生涯学習事業は無料が好ましいという意見もある。また、徴収のための事務的な手続きの進め方も検討事項としてある。今後、検討していきたい。

事務局：今後慎重に検討を進め、運営協議会にも諮って考えていきたい。

委員：講師謝礼も必要なので、何らかの負担を求めるのは当然であろう。今後の検討を求めたい。

委員：教育に携わる者として、入館料徴収が見送られて安堵している。講演会等の参加料等については、柏原市民は無料、他市民は有料にしてはどうか。

事務局：貴重なご意見ありがとうございました。入館料徴収の見送りは議会でいったん結論が出たことなので、参加料徴収については、新たな課題として今後慎重に検討していきたい。

委員：文化財講座と古文書入門講座は参加料を徴収しているが、無料事業と区別する基準はあるのか。

事務局：両講座は受講生が固定されており、毎月開催案内を送っている。個人のために郵送料等の負担もあるので有料としている。講演会等は不特定な参加者であるので、無料としている。講演会等の参加料徴収については、来年度の運営協議会で諮れるようにしたい。

委員：見学会の際の保険等はどうなっているのか。

事務局：市の事業であるので、一括で保険対象事業となっている。

委員：入館料徴収が見送られて良かった。やはり無料が望ましいと思う。

委員：著名な先生を講演会の講師として呼んでいただきたいので、講師謝礼の金額からも参加料徴収を前提に考えてもらいたい。

○入館者について

委員：市の人口も減っている、子供の数も減っているなかで、入館者数を維持しているのは多彩な事業を展開できているからであろう。柏原市民と他市民との比率等は把握できているか。

事務局：アンケートを実施しており、講演会では市町村名を記載していただいているので、だいたいの傾向は把握できるが、正確にはわからない。小学校は年間1万人程度の来館者があり、その9割は他市の学校である。一般入館者は市民と他市民とほぼ半数ずつであろう。ただし、市民の多くは講座や講演会等に積極的に参加されるリピーターであり、延人数である。

○横穴の保存方法について

委員：横穴の保存はどのように実施しているのか。

事務局：科学的な方法で横穴壁面の劣化を止める方法は確立されておらず、積極的な方法は講じていない。現状維持を図るようにしている。

委員：何か半永久的な方法があればいいが。

事務局：現状ではむずかしい。壁面の劣化は進んでいないが、入口部分の劣化がみられ、課題となっている。

○市民歴史クラブの活動について

委員：市民歴史クラブの製作するジオラマ等は高い評価ができ、好評であるが、メンバーは増加しているのか。

事務局：減少気味である。なかなか新しいメンバーが入らない。

委員：メンバーを増加させて、さらなる活動に期待したい。

○研究成果について

委員：館報の研究報告など、当館の研究成果の発表はすばらしい。今後も続けてもらいたい。図書館に当館の刊行物が保存、開架されていない。充実を望む。駅などにポスターを掲示するなど市民向けの広報を充実させてほしい。

事務局：研究成果を市民に還元するのは当然だと考えている。ポスターは経費の問題やスペースの問題で、なかなか貼らせてもらえないという現実がある。できるだけ工夫していきたい。

⑤その他

事務局：その他として報告事項はない。委員の方々から何かあればお伺いしたい。

議長：何かあるでしょうか。ないようですので、マイクを事務局にお返しする。

7. 閉会

事務局：会議録はホームページ等で公表することになっているので、了解いただきたい。

(終了 15 時 30 分)